



広報

ごよがわら

発行所

五所川原市役所

454号

昭和54年9月1日

印刷 西北印刷

市の人口

52,766人

男 25,597人

女 27,169人

世帯数 14,446

(昭和54年8月1日現在) 住民基本台帳から



成人おめでとう

693人が大人に

市の成人式が8月19日、市民文化会館におよそ320人の新成人が出席して行われ、社会人としての門出を祝い合いました。

市で今年成人を迎えたのは、昭和34年に生まれた693人(男315人、女378人)です。

式典では、寺田市長が「心身を錬摩し明るい未来を創造されるよう切望します」とあいさつ、次いで来賓

が次々激励しました。

成人を代表して伊藤匡さんが、「自分の行動に責任を持ち、社会に貢献できるようがんばります」とお礼の言葉を述べました。

このあと、会場では、「新成人に期待する」と題した記念講演や市青年団協議会主催の「大人の集い」が開かれ、成人としての気持を新たにしていました。



市教育委員会は、市内飯詰地区のリンゴ園で今から

八百年前の製鉄窯跡を発掘

飯詰・全容ほぼ明らかに

約八百年前の平安末期のものとして推定される「製鉄窯跡」の発掘調査を進めていきました。七月三十一日までの調

査ではほぼその全体図が明らかになりました。それによ

ると、窯跡はだ円筒状の製鉄炉で付属施設などからみて砂鉄を原料に鉄の製造を行っていたと推測されるとい

「狐野遺跡」と命名へ

今回は七月二十九日から三日間の予定でスタート。調査は考古学研究者で市立第二中学校校長の新谷雄蔵氏をリーダーに飯詰中の生徒五人を含む十四人が当たったものです。

発掘調査が行われたのは農業対馬卓美さん方のリンゴ園で、対馬さんが五十二年五月、園地を掘り起こした際、鉄のくずを発見し市教委に報告。これに基づい

調査で出現した窯跡は、高質粘土でできており、炉の本体は長径八十五センチ、最大幅六十五センチ、残存壁の高さ二十センチのだ円筒状のもので、ローム層を切り込んだ

形で設置されている。このほか炉の前の部分には、鉄を取り出した場所とみられる直径二メートルの円形の付属施設があり、鉄くずや木炭が盛られた形でみつかりました。また、ふいごの風通しをよくするため窯の周囲へ空気を送り込む羽口(はぐち)もあり、新谷氏によると、土師(はじ)器や須恵(すえ)器が出土していることからみて、窯跡は平安中後期から鎌倉時代初頭にかけてのものとして推定され、砂鉄を原料に鉄を溶かした場所と思われる」と話しています。

昨年七月、まず第一回の発掘調査を行いました。

市教育委員会では詳しい調査報告が出しだい、この字(あざ)名をとって「狐野遺跡」と名付けることにしています。

中高年齢者雇用開発給付金

労働大臣が指定する期間内に、①公共職業安定所の紹介する中高年齢者(四五歳~六四歳)または②雇用保険の受給資格者等で、公共職業安定所に求職申込みをしている高年齢者(五

受給のための手続き

①中高年齢者を採用した日(賃金締切日)が定められている場合は、その翌日から一カ月以内に、受給資格決定申請書を公共職業安定所に提出して下さい。

受給できる事業主

五歳~六四歳)を常用労働者として採用し、その雇用割合や雇用者数を高め、事業主(労働大臣が指定する期間は、昭和五四年六月八日から昭和五五年六月七日までとなっております)へお問い合わせ下さい。

給付金の額

②その後六カ月ごとに支給申請書を公共職業安定所に提出して下さい。

かしこい消費者となるための

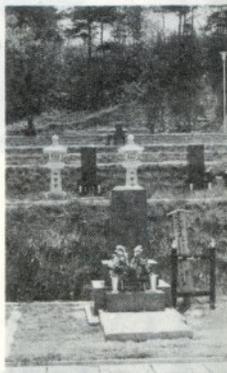
消費者講座のご案内



- とき 九月六日(木) 午後一時から三時三十分まで
- ところ 産経会館四階(市庁舎隣り)
- テーマ 「身近かにか起きているトラブルと上手な商品の選び方」
- 講師 青森県消費生活センター 次長 山田玲子

墓地の購入者を募集

長者森 平和公園 (間)



詳しくは、市都市計画課(☎⑤二二二番)内線二二三番へお問い合わせ下さい。

- 募集区画 一五〇区画
- 墓地面積 一区画五㎡
- 永代使用料 一十万円
- 管理料 三千元(年)
- 受付 常時受け付けしています。
- お問い合わせ 申し込みと同時に、永代使用料と管理料を納付していただきます。
- お問い合わせ 詳しくは、市都市計画課(☎⑤二二二番)内線二二三番へお問い合わせ下さい。

新保健協力員

期(54年4月1日) 任(56年3月31日)

- 坂本良、溝江妙子(以上
錦町、川浪とし(柏原町)、
藤元チサ(上平井町)、佐々
木み系(平井町)、工藤シゲ、
和田ユキコ(以上上平井町)、
小野国子、世永直江(以上
下平井町)、伊藤栄、本庄弘
子、古川淑恵(以上さつき
町)、小野れい、成田房江、
榎崎トク(以上敷島町)
増田フミヨ(東雲町)、成
田あね(難田)、成田良子、
田辺和子(以上旭町)、花田
正、小林清蔵(以上大町)、
佐藤京子、齋藤キヌ、福士
マチエ(以上寺町・岩木町)、
齋藤クニエ、佐藤京子、渡辺
京子(以上上末広・新宮町)、
山川きよみ、黒滝嘉一郎(以
上布屋町)
小山キエ(東町)、長谷川
タエ(弥生町)、藤森たか、
今林つま、一戸次江(以上
鎌谷町)、間賀田敏子(第一
柳町)、葛西ミサ(第二柳町)、
境谷サツエ、棟方ヒサ、三
森敬子(以上上川端町)、百沢
きぬ(成田町)、小田桐治子、
小田桐欣子、葛西啓子(以
上元町)
木村令子、広田美雪(以
上新町)、小野登志子、成田
照子(以上栄町)、前田つな
(十川町)、小田桐セツ子、
工藤智子、齋藤征子、山田
かつる(以上平和町)、長沢
京子(小曲)、佐々木あきの
(沼田町)、葛西せつ子(八
重菊、三橋トシ、藤田清枝
(以上松島町一丁目)、松林
睦子、寺田和子(以上松島
町二丁目)、神テル(松島町
三丁目)、高橋伸光(松島町
四丁目)、工藤昭子、工藤ハ
チエ(以上松島町五丁目)
藤田妙子、平山美智子(以
上松島町六丁目)、小田
桐なみ(松島町七丁目)、阿
部初美(松島町八丁目)、岩
川ミツエ(新宮団地東宮住
宅)、三上てる子(新宮団地
第一町内会)、石岡圭子(新
宮団地第二町内会)、堀内キ
ミ子、楠美せつ、堀内くに
え(以上高野)
齋藤克、大坂文恵(以上
前田野目)、長内ちえ(持子
他物にひっかかり、つる
状にのびて繁茂する一年
草です。
和名は「石見川」で大坂
にある地名にもとづいた
ものといわれています。
この草の果が美しく自
然愛好者の足を引きとめ
るのに十分です。つる莖
の先にある藍色の玉の果
は宝石そのものです。
(津軽フラワーセンター)

野草の花だより

(九月初旬～九月中旬)

△アキノキリンソウ(キク科)。
茎の先に黄色い花を穂状にたくさんつけ、群れ咲くさまが見事な多年草です。
和名は「秋の麒麟草」で、初夏に美しい黄花をつけるペンケイソウ科のキリンソウに對比して名付け

「アワダチソウ(泡立草)」の別名もありますが、豊かに盛りあがる花の集まりを酒をかもしたときの泡に目立てたもので、この名も花の美しさをあらわしています。
△イシミカワ(タデ科)。
茎に逆向きのトゲがあり、

市制施行二十五周年記念の「NHKのど自慢」は、九月九日(日)午後十二時十五分から全国放送されます。



市民の皆さま、水道管の破裂を発見しましたらすぐ市水道課(☎⑤二二二一)番・内線二六四番へお知らせ

水道管の破裂 発見したら連絡を

せ下さい。
ご連絡下さった方には、粗品を差し上げます。
ご協力をお願いします。

- 沢、阿部ツエ(羽野木沢)、藤田せつ子、伊藤にわ(以上原子)、三上慶子(俵元)、福井ちえ(梅田上)、木村ケ(梅田中)、齋藤カツヨ(梅田下)、松山きよ、有馬みき(以上中泉)、笹森ゆき(浅井)、須藤れん、小田桐のぶ(以上福山)、成田ソナ(杉派立)、石岡シナ(野里)
小山内ヨツエ(神山)、三上ふづえ(松野木)、佐々木かつ(福岡)、清野エキ(若山)、齋藤克子(石田坂)、齋藤サダ(戸沢)、工藤弘子(豊成)、平山ミツ、三橋フジイ(漆)、木村かをる(姥泡)、藤田みどり(猫淵)、石沢ソダ(三ツ谷)、菊池トミ、山田よつ(以上稲実)
田中巴、阿部しげ子(以上上広田)、齋藤ハツエ、葛西ミツエ(以上七ツ館)、木村治子(みどり町一丁目)、和田邦子(みどり町七丁目)、太田さくら(坂上・南新)、福士要五郎(北新・中町)、今キエ(新町・大町)、三浦れい(伝助町・下町)、小野節(上町・寺町)、山口アキノ(大正町)、大久保キセ大日町)
竹林き系(南下・中下)、葛西君子(長坂)、坂本かつる(曙町)、鳴海千代(興隆)、朝日、松本千衣子(下岩崎)、山口ツワ(五本松・北下)、川村せつ(下村)、毛内正子(吹畑)、高橋つか(唐笠柳)、寺田よし系(石岡)、森サナ、高橋きみ(水野尾)、対馬セイ(漆川)、新谷ぬい(太刀打)
葛西トモ(桃崎)、野呂よね子(尻無)、対馬和子(一野坪)、小野敬(石畑)、山内幸(前池・中村)、伊藤静(馬性)、村田みさ(野崎)、渋谷マツエ(田中)、渋谷トキエ(悪戸・宮田)、工藤寿男(川代田)、対馬み系(米田)、蒔田きん子(二本柳)、館山雪江、館山京、藤森富士子(以上川山)
藤森ミチエ(沖飯詰)、上見スエ(桜田)、外崎トシ(中泊)、奈良岡シズエ(種井)、奈良ヨツ(田川)、原アサ(新宮)、伊藤富士江、開米秋江、小野秀子(以上鶴ヶ岡)、高橋ミドリ、高橋和子、竹谷トキ、高橋たい(以上藻川)、成田ちよの(高瀬)、小笠原博子(福井)、北川ミネ(毘沙門)、成田葉子(中崎)、北川ミサ子(共栄)、福岡たま(中野・川端)、増田フミエ(上長富)、藤森きんこ(中長富) (敬称略)



うら盆入り



カメラ・スポット

「朝市」にぎわう



八月十三日はうら盆入り。朝市が行われている市庁舎前のお祭り広場は、この朝暮や仏前にたむける花、果物を買い求める人たちでにぎわいました。

五所川原市出稼協会の25周年記念

市出稼協会(寺田市長が会長)の五十四年度総会が八月十日、安全管理の働きかけが八、事業主に
市民文化会館に約百人の度、安全管理の働きかけが八、事業主に
七、安全管理の働きかけ
月十日、安全管理の働きかけ
が八、事業主に
が八、事業主に
が八、事業主に

盛況、物産観光展
地元産品を一室に集めた「第三回西北五物産観光展」が、お盆の人の出でにぎわった八月十四日から三日間、市内柏原町、丸



まず示せ 親が物への目と心
ものを大切にす県民運動推進会議



花火大会で汚れた 川原の清掃奉仕

寺町・岩木
町町内会（福
士孝一会長）
では八月五日
早朝、前夜の
花火大会で汚
れた市庁舎裏
岩木川原の清
掃奉仕を行
いました。

子どもたちが きれいな選挙を呼びかけ

「正しい選挙で、明るいまちづくりを……」
市議会議員一般選挙の告示を前に、平和町子供会（境谷信隆会長）の子どもたちが八月十八日、街頭でチラシを配り明るく正しい選挙を呼びかけました。
野呂基助世話人と十八人の子どもたちが数班に分かれ、駅前をはじめ旧市内の目抜き通りに立ち、二種類のチラシを歩行者に配って「みんなでルールを守り、きれいな選挙をしましょう」と呼びかけたものです。

岩木川クリーン作戦
住む人の心をあらわす
すんだ川
岩木川内水面魚業協同
組合（坂本甚作代表）は
八月九日、乾橋から元町
浄水場間の岩木川原でこ
みの清掃奉仕を行いました。



カメラ・スポット

曲がりかど

いつも危険が かかれてる

第19回全国下水道促進デー

懸賞募集

●創作図案

応募要件 B5判(天地257mm×左右182mm)の用紙に天地・左右100mm程度の大きさで、墨又は黒インクのみで書くこと。裏面に200字以内の創作コメントを記入のこと。

●写真

応募要件 モノクロ・カラーとも4ッ切～6ッ切。組写真は3枚以内として順番を明確にする。データを添付のこと。入選以上の作品はネガを提出のこと。

●図画

応募要件 大きさはA2判～B5判で「図画」・「ポスター」のいずれでも結構です。「ポスター」には、9月10日・全国下水道促進デーを入れること。

●標語

応募要件 ハガキに2点まで。

●作文

応募要件 小学生・1,000字～1,600字
中学生・1,600字～2,000字

〔応募期限〕10月20日(当日の消印有効)

〔発表〕11月上旬(日本下水道新聞紙上)

〔応募対象〕全国の市町村(下水道事業体)で募集したところは、その選を得たもの。その他のところは学校単位・個人の直接応募といたします。

〔応募規定〕既発表のものは除く。各特・準特・入選作品の著作権は共催者側に属します。応募作品は返却しかねます。

下水道法施行20周年記念

五所川原市制施行25周年記念

〔審査員〕後援機関、共催団体の責任者

〔送り先〕〒037 青森県五所川原市字岩木町12

☎01733(5)2111 五所川原市役所下水道課

〔主唱〕五所川原市

主催 日本下水道協会、日本水道新聞社

後援 建設省、厚生省

協賛 朝日学生新聞社

新着図書

市立図書館

(0. 総記)

- ギネスブック ノリス・マクワーター
- 読書のすすめ 鶴見 俊輔
- 放浪読書学 藤野 順
- 津軽史 盛田 稔
- 世界の奇書 吉田 敦彦
- 淀川兩岸一覽 晩 晴翁

(1. 哲学)

- 人生の選択 山形 俊夫
- 革命と人間 梅本 克己
- 希望の弁証法 好村富士彦
- 日本神話の研究 山田 宗睦

自分の器を大きくする法 本明 寛
潜在能力の神秘 しまづこういち

(2. 歴史)

- 埋もれた巨像 上山 春平
- 鶴田町誌上・下 編集委員会
- はるかなるシルクロード 並河 万里
- マザーグースと三匹の子豚たち 桐島 洋子
- 東北の風土と歴史 高橋 富雄
- 天皇と豪族 松本 清張
- 地中海神と人の世界 並河 亮
- 江戸と地方文化 青野 春水

九月十日は、「全国下水道促進デー」です。豊かな自然と快適な生活は、私たちみんなの願いです。生活に使用された水や生産に使われた水など、汚れた水を処理してきれいで安全な水にして川や湖沼、海にもどすのが下水道です。

豊かな生活環境を築く下水道

下水道ができる、台所や風呂、洗濯で使われた水はそのまま地下の下水管に流せまじ、水洗便所が使えるようになります。下水道は、本来の清涼を取りもどし、海はきれいになって魚や多くの生物がすみつき、自然環境が守られます。下水道は生活の基盤を支え、生き生きとした自然を回復するためになくてはならない施設です。

国際児童年協賛 子ども郷土芸能伝承発表会

□とき 九月十五日(土) 午後一時から
□ところ 市民体育館
主催 五所川原青年会議所

役所の仕事でお悩みの方は行政相談委員へ

行政管理庁では、当市住民の行政に関する苦情等の相談に応じ、その解決を手助けするため、次の方を「行政相談委員」に委嘱しております。

五所川原市大字姥池字桜木

行政相談委員 坂本 甚作 (☎53048番)

五所川原市字柳町8

行政相談委員 成田 栄一 (☎43028番)

相談は無料で口頭、電話、手紙のいずれの方法でもよく、相談を受けた行政相談委員は、秘密を守り、親身にお世話をすることになっています。

相談の内容は、役所の仕事に関することであれば何でもよく、例えば、恩給、年金、登記、国税、保険、生活保護、環境衛生、農地、郵便、道路、交通、公営住宅、河川、公害、その他一般許認可、国鉄、電々、専売、公団、公庫、事業団等が対象になります。

昭和53年度 行政相談委員相談件数

区分	件数	対象範囲
総理府	2	国土総合開発に関するもの、その他
厚生省	9	環境衛生に関するもの、生活保護に関するもの、その他
農林水産省	13	構造改善に関するもの、その他
労働省	3	失業対策に関するもの、その他
建設省	6	道路新設、改良に関するもの、その他
自治省	3	危険物に関するもの、その他
その他	22	
計	58	

三種混合(百日咳・ジフテ リア・破傷風) ワクチン接種

- ◇対象 生後6カ月から4歳までの乳幼児。
(ただし、昨年3回接種した乳幼児は期間中1回だけ接種します。)
- ◇ご注意
 - 母子健康手帳は必ず持参して下さい。
 - 当日の朝、体温を計ってきて下さい。
 - お子さんの体温を良く知っている方がお連れ下さい。

地区名	接種期日			場所	時間
	1回目	2回目	3回目		
五小学区	9月19日	10月17日	11月15日	市中央公民館	午後1時～2時
松島地区 松島団地	9月20日	10月18日	11月16日	〃	午後1時～2時
三好地区	9月21日	10月19日	11月16日	三好診療所	午後1時～1時30分
長橋地区	9月21日	10月19日	11月21日	長橋診療所	午後1時～1時30分
七和地区	9月26日	10月24日	11月22日	七和支所	午後1時～1時30分
中川・巽沙門 栄地区	9月26日	10月24日	11月22日	市中央公民館	午後1時～2時
梅沢・飯詰 地区、みどり町	9月27日	10月25日	11月28日	〃	午後1時～2時
南小学区	9月28日	10月26日	12月7日	〃	午後1時～2時

※五小学区には小曲地区も含まれます。

乳幼児の健康診査

市では、乳幼児の健康診断と健康相談を下記の日程で行います。

該当する赤ちゃんには受診させるようにして下さい。

- 受付時間 午後12時45分から1時30分まで。
- 持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。

現在病気治療中か、ほかの医療機関で健康診断を受けている乳幼児はご遠慮下さい。

1年6カ月児に限り**歯科衛生指導**も行います。

月	齢	対象	とき	ところ
3	カ月児	昭和54年 5月生まれの乳児	9月12日	市中央公民館
6	カ月児	昭和54年 2月生まれの乳児	9月18日	〃
1年6	カ月児	昭和53年 3月生まれの幼児	9月25日	〃

寄付

川村さん

十万円寄付

市教育振興会へ

市内大町、株式会社「川要」代表取締役社長長川村嘉太郎さんは八月十八日、教育振興基金に役立てて下さいと、現金十万円を財団法人市教育振興会へ寄付しました。

米寿の祝いの記念に贈ったもので、川村さんは、これまで四回にわたり合わせて二十五万円を当振興会へ寄付しています。

佐々木さんも 十万円寄付

市内大町、津鉄観光会社(株)代表取締役社長・佐々木啓二さんは八月二十日、教育振興基金に役立てて下さいと、現金十万円を財団法人市教育振興会へ寄付しました。

佐々木さんは、これまで四回にわたり当振興会へ寄付しており、今回であわせて四十万円になります。

児童図書など二百十六冊を寄贈 北五つばさの会



青少年にもっと本を読んでもらおうと「北五つばさの会」は、市立図書館に児童図書など合わせて二百十六冊(約十七万円相当)を寄贈することになり、八月八日、代表が寺田市長を訪ね目録を手渡しました。

同会は、ガンにおかされた少年が死に直面しながら懸命に生きようとする姿を描いた映画「翼は心につけて」を自主上映するために組織されたもの。五所川原市職労、五所川原親と子の

街頭献血に ご協力下さい

ご協力下さい

県の移動採血車「青い鳥号」が次の日程で街頭献血を行います。

ご協力下さい。街頭献血は、毎月第一木・第三木曜日です。

□とき・ところ 九月六日(木)

○午前十時三十分から十二時まで五所川原保健所前

○午後一時三十分から三時まで西北中央病院前

□とき・ところ 九月二十日(木)

○午前十時三十分から十二時まで五所川原保健所前

○午後一時三十分から三時まで②ショッピングセンター駐車場前

第11回簡保資金
写真コンクール
作品募集

期間 54年8月1日～10月31日

郵政省では、簡易保険の資金で作られた施設を題材とした面白い写真作品を募集しております。五所川原市内の簡保施設としては、市内小学校三校、広田団地市営住宅、新宮団地市営住宅、菊ヶ丘運動公園等があります。詳しいことはもよりの郵便局へお尋ね下さい。応募される方は、十月三十一日まで、五所川原市内各郵便局の保険窓口までお出し願います。(五所川原郵便局)

電話料金
九月分から電算化

集計・計算事務

五所川原電報電話局では、九月から電報・電話料金の集計・計算事務を電算化することになりました。これは、五所川原局管内(金木、木造、小泊局を含む)の電話約四万台が対象となるもので、県内では、青森、弘前、八戸に次いで四番目のものとなります。これまで五所川原局で発行してきた公社請求書は、集計から発行まで職員の手作業によっていましたが、電話加入者の増加によって集計、発行業務が限界となり、かねてから電算化計画が進められていたものです。これによって、電話料金の請求方法などが次のように変わります。公社請求書・領収書様式のあて名がカタカナとなり、請求書等は、仙台にある電信電話料金局の方から直接送られてきます。料金の計算期間や支払い期限が変わります。

文芸春秋講演会

- とき 九月二十日(木)午後六時三十分から
- ところ 市民文化会館
- 講師 星新一、桐島洋子、阿刀田高

入場無料

五所川原局

	8月分	9月分	10月分以降
計算期間	6月30日～7月31日	8月1日～8月24日	8月25日～9月25日
請求書到着日	8月20日頃	9月15日頃	10月15日頃
支払期限	8月31日	9月25日	10月25日

- 太わくの9月分からコンピューター発行となります。
- 期間調整のため9月分の計算期間は24日間になります。

長橋・梅沢局

	8月分	9月分	10月分以降
計算期間	6月21日～7月20日	7月21日～8月24日	8月25日～9月25日
請求書到着日	8月10日頃	9月15日頃	10月15日頃
支払期間	8月20日	9月25日	10月25日

- 太わくの9月分からコンピューター発行となります。
- 期間調整のため9月分の計算期間は35日間となります。

(注) 計算期間の締切日が、土曜、日曜、祝日にあたる場合は、それらの前日が締切日となります。基本料金等の計算期間は、従来どおり(1日～月末)で変わりありません。

(五所川原電報電話局)

税務署だより

私たちが日ごろ作成する文書のなかには、印紙税が課税される文書が多くあります。課税される文書とは、契約書、手形、委任状、領収証等「印紙税額一覧表」にかかげられている文書です。これらの文書を作った人が、その文書に定められた金額の印紙をはり、消印して自主的に納める

のが印紙税です。この場合、約束手形、株券、社債券のように、法令または慣行による形式及び内容がある程度定型化されているものと、契約書のように、形式、

文書と印紙税

内容ともに文書を作る人の自由にかかされているもの等があります。定型化された文書は、課税されるかどうかを容易に判断することができ、定型化されてい

ない文書は、その文書に表わされている事項によって実質的に判断するので、文書に記載または表示されている文言、符号等を基にし、法律の規定、当事者間の了解、基本契約または慣行等をも加味し、総合的に判断することになります。多くの文書が作成されると思いますので、ご不審の点がありましたら、税務署にお問い合わせ下さい。(五所川原税務署 ☎④三三六番)

広報紙の早期配布にご協力下さい